

# 広報文芸

## 自由律俳句

おくさの会編集室選

熊出た熊鈴つけて草刈に

宝谷 長尾 智恵

今年も咲いた群生する露草の青に癒されて

茶屋 長谷川由美子

枝が着けた実の重みで悶えている

茶屋 藤原 寿郎

病院迄歩けた幸せも足に貼り薬の世話

生山 渡辺 圭子

老の暑さを凌ぐコップの水さらさらと

茶屋 小林 道子

## 俳句

駄句駄句会編集室

欲望の国傾くや暮の秋

萩原 岡本 健三

秋の雨無為の一日はや暮るる

宮内 木村萬佐子

蕎麦の花ゆるる棚田や空青し

宮内 田邊登志美

夕映えにこぼるる花穂百日紅

宮内 船越 裕子

日焼した手の甲くらべ老の秋

矢戸 和田 淑子

秋立つや雲は流れて風見ゆる

菅沢 秦 節

百日紅悲喜こもごとと笑いおり

下石見 矢田貝 元

## 短歌

主の亡き庭にはびこる夏草や

丈成すススキ秋風にゆれ

ゆつくりと綿雲渡る秋の空

紅葉映えて心おどるや

カサカサと足下に踏み行く山道を

秋の終焉ノルディックウオーク

いと嬉し孫の成長七五三

赤いべべ着て口紅つけて

八十路すぎ友と病いを言い合いて

三つ若くて三つ負けたし

湯河 山田 司郎

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之

上石見 福田 輝之

下石見 佐伯みずす



## 「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

### 11月の日程

1日(日)14時～15時30分  
15日(日)10時～11時30分

### 【問合せ】

石田由香里(08030529933)  
浅野 博美(09097341887)

### 「神社」



神様を拝むように両手でパンパンと2回拍子を打つ



両手の指を伸ばして斜め上に向け、両手の指を組む

### 「お寺」



左手の指を揃えてまっすぐ立て、右手人差し指を伸ばして2回上下させる(木魚を叩くしぐさ)

### 「七五三」



数詞の「七」「五」「三」を上から下へ順に出す

※「手話表現には、色々な表現方法があります。」